

「経常収支比率」

【21】 88.9% ← 【20】 88.2% (0.7ポイント上昇)

【主な要因】

歳入（経常的に収入される一般財源）は3億1,500万円の減少。

市税の減（△58億2,400万円）

減収補てん債特例分の減（△3億円）

自動車取得税交付金などの税交付金の減（△1億7,800万円）

普通交付税の増（43億2,500万円）

臨時財政対策債の増（18億4,000万円）

歳出（経常的経費に充当される一般財源）は4億2,200万円の増加。

後期高齢者医療事業会計などへの繰出金の増（5億9,500万円）

公債費の増（3億8,300万円）

職員給などの人件費の減（△4億3,700万円）

病院事業負担金などの補助費等の減（△1億8,900万円）

